

生産性向上支援訓練カリキュラム

実施施設名：北海道職業能力開発促進センター  
 実施機関：戦略経営ネットワーク協同組合

D. 倫理・セキュリティ	<b>脅威情報とセキュリティ対策</b>	<b>推奨対象者</b>
セキュリティ対策		ITにおけるセキュリティ対策に取り組む方

コースのねらい	社内の情報セキュリティを維持するために、セキュリティポリシーの必要性を理解し、セキュリティ対策に必要な知識と技能を習得する。
---------	--

学 科 （ 基 本 要 素 ）	「基本項目」	「主な内容」	参考訓練時間(H)	
	1	脅威情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・止まらない情報セキュリティ事件・事故</li> <li>・なぜ、情報漏えいの事件・事故が起きるのか</li> <li>・情報セキュリティ10大脅威(IPA)</li> <li>・情報漏えいによる損害</li> </ul> <p style="color: #0056b3;">演習1:5分のできる情報セキュリティ自社診断(個人演習)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報セキュリティハンドブック紹介</li> </ul>	1.5
	2	セキュリティポリシー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セキュリティポリシーの必要性</li> <li>・セキュリティ対策の考え方と管理体制</li> <li>・規程の整備(就業規則、テレワーク規程)</li> <li>・改正個人情報保護法</li> <li>・セキュリティ認証(ISO27000、Pマーク、SecurityAction)</li> </ul> <p style="color: #0056b3;">演習2:リスクの抽出とリスク対応策の検討(個人演習)</p>	3.5
	3	セキュリティ対策手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報漏えいの現状と原因                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウイルス対策及びセキュリティパッチの適用</li> <li>・パケットフィルタリング</li> <li>・アプリケーションレベル・ゲートウェイ</li> <li>・不正侵入検知</li> </ul> </li> <li>・情報漏えい発生時の対応</li> <li>・中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン(IPA)</li> <li>・テレワークセキュリティガイドライン(総務省)</li> </ul>	1.0

演習	<p>演習1:5分のできる情報セキュリティ自社診断(個人演習)                  セキュリティ対策の基本25項目の実施状況を診断形式で把握する。                  できていない対策を見つけたら、その対策からはじめる。</p> <p>演習2:リスクの抽出とリスク対応策の検討(個人演習)                  ビデオを視聴し、その中に出てくるリスクや現在の対策の問題点を見つけ、それがどんな損害をもたらすのか、その原因は何かといったことを検討する。</p>	3.0 (再掲)
----	---	-------------

※使用機器・訓練実施に当たっての留意事	プロジェクター及びスクリーン
---------------------	----------------